定期的なテストのお願い

・取り付け後は定期的に（１ヶ月に１度）テストボタンを押すか、または引きひもを引き、警報器が正常に作動するかテストしてください。
正常な場合、「ヒュー、ヒュー、ヒュー、火事です、火事です。」と警報音と音声が鳴ります。警報器が正常でない場合は、「警報器が異常です。交換してください。」と音声によりお知らせしますのでお求めの販売店までご連絡ください。
・１週間以上留守にされたときは、警報器が正常に作動するかテストしてください。

警 告	・テストの時、決してライターなどの炎を使用しないでください。警報器を壊すばかりでなく、火災の原因になります。 ・テストをする時は、安定した台に乗っておこなってください。転倒してケガをするおそれがあります。

故障かな？と思ったら

警報器の症状とその原因、対処について下表に示します。下記の対処を行っても直らない場合は、お求めの販売店までご連絡ください。

症　状	原　因	対　処
「ピッ」と40秒間隔で警報音が鳴り、約１時間毎に「警報器が異常です。交換してください。」と鳴る。	警報器の故障または有効期限切れです。 有効期限は約７年ですが、使用温度範囲外での使用や、ホコリ等が多い場所に取り付けた時の有効期限は短くなる場合があります。	新しい警報器と交換してください。 新しい警報器の購入はお求めの販売店へお申しつけください。
テストをした時に「警報器が異常です。交換してください。」と鳴る。		
テストボタンを押しても警報音が鳴らない。（または引きひもを引いても同様）	電池が接続されていない。	電池コネクタが正しく接続されているか確認してください。
	警報音停止状態になっている。	５分後、再度テストボタンを押してください。
火災でないのに警報音が鳴る。	火災以外の煙（ホコリ、殺虫剤等）を警報器がキャッチした。	警報器内の煙がなくなるまでお待ちください。また、火災以外の煙で警報音が多発する場合は取り付け場所を変えてください。

03. 12C

取扱説明書

住宅用火災警報器（煙式）

けむタンちゃん

KRF-1

移報端子付

（音声警報、電池式、長寿命タイプ）

日本消防検定協会　鑑定合格品

住宅防火安心マーク

お買い上げありがとうございます。
ご使用にあたりましては、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しくご愛用の程お願いいたします。なお本取扱説明書はいつでもお読みいただけるところに大切に保存してください。

NK ニッタン

この取扱説明書は保証書を兼ねています。

商品の概要

・この警報器は日本消防検定協会の試験に合格した鑑定品ですが、消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。
・この商品は、初期火災の煙をキャッチして警報音及び音声で知らせる住宅用火災警報器です。消火装置や火災防止器ではありません。
・お取り付けいただいた部屋、廊下などの部分的な警戒になりますので、万一の火災に対してより効果を発揮させるためには必要に応じて、複数の場所にお取り付けいただくことをおすすめいたします。

警告・注意表示等の基準

この取扱説明書の中で使用している警告・注意表示等の基準は、下表の通りです。

警 告	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能の一部に重大な悪影響を及ぼす可能性がある場合。
注 意	取り扱いを誤った場合に、取扱関係者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合、または警報機能に悪影響を及ぼす可能性がある場合。

アフターサービスについて

1. この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
2. 万一故障した場合は、内部機構を触らずにお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。保証規定により修理をいたします。
3. アフターサービスについてご不明の場合、その他当社製品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店かニッタン㈱にご連絡ください。

保証規定

1. 保証期間は、お買い上げ日から起算といたします。
2. 通常のお取り扱いにおいて、保証期間内に万一故障した場合の修理は無償でいたします。
ただし、出張サービスの場合は別に出張料金をいただきます。
3. 保証期間内においても、次のような場合は修理料金をいただきます。
イ）お取扱上の誤りによる故障または損傷
ロ）不適当な改造や修理による故障または損傷
ハ）お引渡後の輸送、移動、衝撃による故障または損傷
ニ）油汚れ等による機器の機能劣化
ホ）保証書を紛失またはご提示のない場合
ヘ）保証書の所定事項の記載もれ、または字句を書き換えられた場合
4. 保証期間が経過したとき、または保証の適用除外故障でも修理いたします。この場合は実費を負担していただきます。

郵送についてのお願い

・警報器を当社へ郵送される場合は、次のことに注意してください。
1. 保証期間中であるときは、本書を商品に同梱してください。
2. 商品は緩衝材に包んでダンボール箱に入れるか、または郵送用の袋（メールバックは文具店などでお求めいただけます）などに入れて、輸送中の損傷を防ぐようご配慮ください。
3. 紛失などを防ぐため、簡易書留をご利用ください。

仕　様

型名	KRF-1
種別	住宅用火災警報器
鑑定型式番号	鑑ケ第15～７号
感知方式	煙感知方式（光電式）
定格	DC6V、150mA
電源	リチウム電池
有効期限	約７年間
音量	1mにて70dB以上
外形寸法	φ110mm×61mm
警報器質量	約150g（電池を含まず）
電池質量	約35g
移報端子接点容量	DC50V、100mA
使用温度範囲	０℃～40℃
復旧	自己復旧方式

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

保　証　書

見本

製品記号	KRF
保証期間	1年間
お買上げ日	年　　月　　日
お客様	ご住所 お名前　　　　様 電話
販売店	住所・店名 電話

ご販売店さまへ…必要事項は必ず記入してお渡しください。

NK ニッタン株式会社

本社　東京都渋谷区幡ヶ谷1-11-6　〒151-8535　TEL03(3468)1111(代)

支社　北海道　TEL011(704)1119(代)　関　西　TEL06(6354)2848(代)
東　北　TEL022(266)6111(代)　中　国　TEL082(221)7562(代)
首都圏　TEL03(3469)3151(代)　四　国　TEL087(867)3881(代)
中　部　TEL052(331)9421(代)　九　州　TEL092(712)5501(代)

警報器についての主な注意事項

⚠ 警　告

○本警報器は火災で発生する煙を音で知らせるもので、消火装置や火災防止器ではありません。火災には十分ご注意ください。
○この警報器は警報音をその場で発しますので、日頃、人のいない部屋に設置する場合は、警報音が聞こえるかどうか確認してから取り付けてください。また、次のような場合は警報音が聞こえないことがありますので、注意してください。
・就寝中、薬を服用していた場合
・酒を飲んで就寝した場合
・ドアを閉めている場合
・交通、ステレオ、ラジオ、テレビ、エアコンなどの騒音が大きい場合
○この警報器は煙をキャッチして警報を発しますが、次のような場合は火災を感知できないことがあります。
・火のまわりの早い火災
・爆発的な火災
・ガス漏れ、薬品火災、電気火災など
・煙の発生しない火災
○本警報器は屋内型であり、屋外でのご使用はおやめください。
○電池切れ時の場合は警報音は鳴りません。
○多量のガスが発生する殺虫剤などを使用する場合は、誤報を防ぐため警報器を取りはずしてください。
○殺虫スプレーなどを警報器に直接かけないでください。
○警報器のすき間に針金などを差し込まないでください。
○雨水のかかる場所、お風呂などのように高湿度環境または水蒸気の発生する場所には取り付けないでください。

⚠ 注　意

警報器は精密に調整されていますので、分解しないでください。

特　　徴

・火災の煙をキャッチし、音声と警報音でお知らせします。危険の内容がすぐ分り、お年寄りや身体の不自由な方でも早めに避難できます。

本警報器は、火災の初期に発生する煙をキャッチし、「ヒュー、ヒュー、ヒュー、火事です、火事です。」と警報音と音声で火災の危険を知らせます。

・警報器の有効期限は約７年

本警報器は電池で働いています。通常の使用条件で約７年間電池交換なしでご利用いただけます。

・警報器の有効期限が近づくと音声でお知らせします

有効期限が近づくと約40秒毎に「ピッ」と鳴り、約１時間毎に「警報器が異常です。交換してください。」とお知らせします。

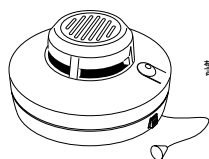
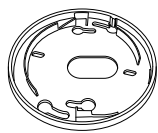
・音声により警報器の状態をお知らせします

本警報器はテストボタンにより、作動確認ができます。正常の場合は「ヒュー、ヒュー、ヒュー、火事です、火事です。」と警報音と音声が鳴ります。警報器がもし正常でない場合は「警報器が異常です。交換してください。」と音声によりお知らせします。

（引きひもを引く事でも警報器の状態を確認できます。）

注　意	警報器の有効期限をお知らせした時は、必ず警報器ごと交換してください。電池のみを交換した場合、正常に作動しなくなる恐れがあります。

商品のご確認

次のものが揃っていることを確認してください。

警報器（１個）

取付ベース（１個）
※出荷時に警報器に取り付けてあります。

取付ネジ（２本）

リチウム電池（２本１組）　　**取扱説明書（本書）**

各部の名称と働き

■取付ベース、取付ネジ
警報器を天井または壁に取り付けるために使用します。

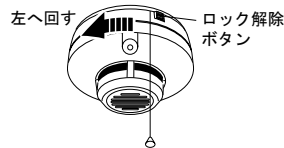
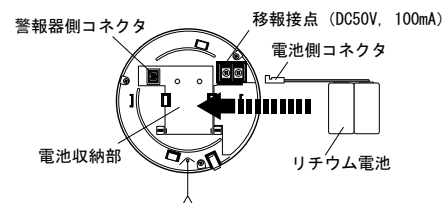
■煙流入口
ここに煙が入ることにより警報器が煙を感知します。

■警報停止、テスト用ボタン

■警報停止、テスト用引きひも
・警報を止めたい時
ボタンを押すか、または引きひもを引いてください。
・テストをしたい時
ボタンを押すかまたは引きひもを引いてください。音声により状態をお知らせします。

注　意	引きひもを引く際、必要以上の力で強く引き続けないでください。引きひもが切れるおそれがあります。
⚠	

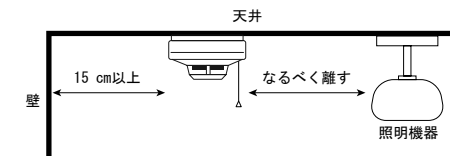
警報器を取り付ける前に

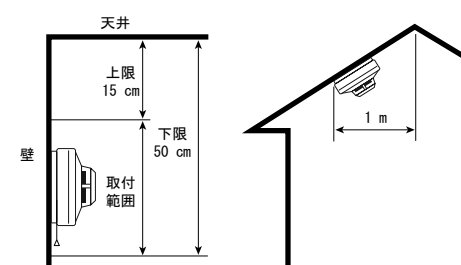
■警報器と取付ベースを外します。
・警報器側面にあるロック解除ボタンを押しながら、警報器を左に回して取り外してください。

■電池を取り付けます。
・警報器の裏面にある電池収納部に電池を入れてください。

・電池側コネクタ（上図参照）と警報器電池収納部の横にある警報器側コネクタ（上図参照）を正しく接続してください。

図のように電池側コネクタの突起と警報器側コネクタの溝をあわせて、しっかりと接続し電池収納部に電池を納めます。

警　告	電池を正しく収納し、コネクタをしっかりと接続してください。正しく接続されていない場合、警報器が作動せず、警報音が鳴りません。（電池を取り付けた後にボタンを押して作動確認を行ってください。）
⚠	

警報器の取り付け場所

・警報器のテストボタン（警報音停止ボタン兼用）が操作しやすい位置に取り付けてください。
◎天井面は壁や角から15cm以上離す。

◎壁面は天井面下15cmから50cmまでの範囲

◎天井面が切妻になっている場合

壁面または切妻の天井面に取り付ける場合は上下の向きに注意してください。（引きひもが下になる方向に取り付けてください。）

注　意	警報器は必ず正しい取り付け場所に取り付けてください。 次のような場所に取り付けた場合、誤作動の原因になり、正常に火災を警報できません。

次のような場所には取り付けないでください。

・警報器は0℃～40℃の温度範囲内の場所に取り付けてください。
・居室の場合は各部屋の中心になる位置に取り付けると、より効果的です。
・二階がある場合は、二階の階段の降り口の天井又は天井に近い壁に取り付けると、より効果的です。

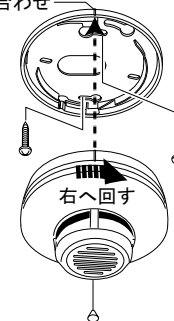
警報器の取り付け方法

次の手順にしたがって警報器を取り付けてください。

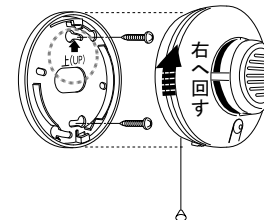
警　告	警報器の取り付けは、安定した台に乗って作業を行ってください。 転倒してケガをするおそれがあります。
⚠	

天井に取り付ける時

手順①
天井面の梁が通っている場所に、取付ネジで取付ベースをしっかりと固定してください。

手順②
取付ベースの位置合せと警報器の位置合せが取り付けた時に直線上になる様に警報器の底面部を取付ベースに当て、警報器が止まるまで右に回してください。

壁に取り付ける時

手順①
壁面の柱が通っている場所に、向きを間違えない様に（矢印を上にする）取付ネジで取付ベースをしっかりと固定してください。

手順②
警報器の警報停止、テスト用ボタンが下になるように取付ベースと合わせ、止まるまで右に回してください。

警報器の作動

火災を感知すると次のように警報音と音声でお知らせします。
「ヒュー、ヒュー、ヒュー、火事です、火事です。」

警　告	警報音を発した時、電池を外さないでください。 警報停止ボタンを押すかまたは引きひもを引くと、警報音は止まります。 煙流入口に煙が残っている場合は５分後に再び警報音が鳴ります。換気等を行うことにより警報音は自動的に止まります。
⚠	

お手入れ方法

・毎年１度は、中性洗剤を浸して十分に絞った布で警報器の汚れを拭き取ってください。この際、煙流入口に触れない様、注意してください。

警　告	警報器を水洗いしないでください。 また、ベンジンやシンナーを使用しないでください。故障の原因になります。